

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	老人クラブ活動補助				シート番号	011-083	
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援	課 評価責任者(課長名)	羽野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり	無
	2	事業開始年度	昭和 38 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	老人福祉法、堺市老人クラブ活動補助金交付要綱、堺市老人クラブ連合会補助金交付要綱			
	4	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画			
5	事業実施の経緯	老人福祉法では、市町村は老人クラブその他老人の福祉を増進することを目的とする事業を行う者の活動の連携及び調整を図る等地域の実情に応じた体制の整備に努めなければならない、と定められている。本市においては、厚生労働省老健局長通知「老人クラブ活動等事業の実施について」に基づき行われる事業に対して、補助金を交付している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (老人クラブ)				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市老人クラブ連合会 市内の単位老人クラブ				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	老人クラブが行う事業に対し助成することにより、高齢者の幅広い社会活動を促進して、市内の高齢者の自立を支援し、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的とする。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	老人クラブ活動補助金 30～44人のクラブについては年額24,000円、45人～89人のクラブについては年額52,560円、以降会員数が50人増えるごとに45,000円を上乗せした金額を補助金として交付している。 老人クラブ連合会補助金 基本額+(70円×会員数)+特別事業分+活動推進員等の事務局の人件費の合計額を補助金として交付している。 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				
10	直接実施以外の主な支出先	堺市老人クラブ連合会/市内の単位老人クラブ					

Ⅲ. 投入量

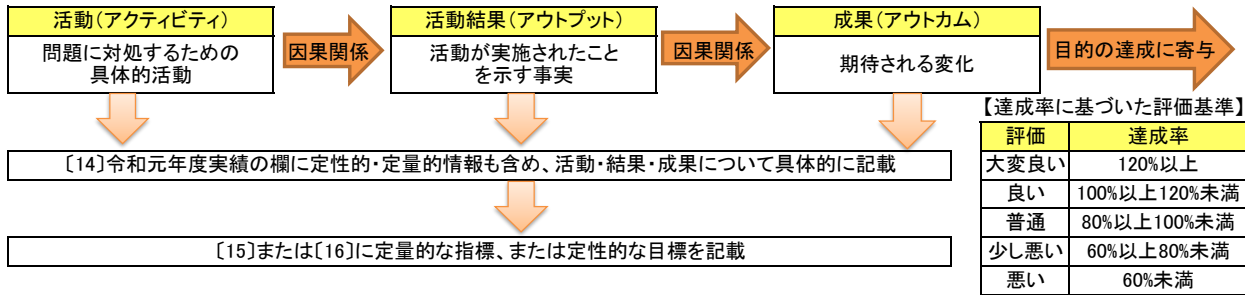
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	64,669	61,841	64,500	61,341	63,035	58,958	61,097	
主な事業費内訳	堺市老人クラブ連合会補助金	千円	21,382	20,057	21,394	19,978	21,276	18,879	20,294
	老人クラブ活動補助金	千円	43,187	41,672	42,999	41,319	41,737	40,079	40,803
	その他	千円	100	112	107	44	22	0	0
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円	25,083	24,124	24,618	24,110	24,549	23,582	23,743
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他()	千円							
一般財源	千円	39,586	37,717	39,882	37,231	38,486	35,376	37,354	
12 人件費 (b)	千円	3,790	3,790	3,790	3,790	3,750	3,750	4,030	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	68,459	65,631	68,290	65,131	66,785	62,708	65,127	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	老人クラブ活動補助	シート番号	011-083
-------	-----------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績							
活動実績と成果	<p>老人クラブの活動を支援し、高齢者の幅広い社会活動や、健康増進等の高齢者の自立を促進し、保健福祉の向上を図ることができた。</p> <p>・老人クラブでは、ゲートボールやウォーキングなどの健康づくり活動や、地域清掃や子供の見守り活動などの社会奉仕活動といった幅広い社会活動を実施。</p> <p>・クラブ数、会員数ともに、全国的に減少傾向にあるなか、少しでもこの減少傾向を食い止めるために、堺市老人クラブ連合会では、老人クラブへの加入の呼びかけなどを積極的に行い、会員を増やす取り組みである「会員増強運動」(平成26～令和元年度)を実施したが、堺市老人クラブ連合会加入クラブの会員数は減少している。</p> <p>・老人クラブ数・会員数実績(令和元年度補助金支給実績)(堺市老人クラブ連合会加入クラブ・堺市老人クラブ連合会非加入クラブ) クラブ数・・・堺区:70クラブ 中区:53クラブ 東区:34クラブ 西区:70クラブ 南区:93クラブ 北区:95クラブ 美原区:21クラブ 会員数・・・堺区:10,498人 中区:5,423人 東区:2,296人 西区:7,512人 南区:6,018人 北区:7,491人 美原区:3,901人</p>						
	14	指標名【成果指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度
		老人クラブの会員数	人	目標値	38,000	36,000	36,000
				実績値	35,657	35,489	32,908
				達成率	98%	99%	91%
				評価	普通	普通	普通
	算出方法・設定根拠など		会員数減少が続く中で、さらなる減少を回避することを目標とし、前年度実績と同程度を目標値として算出している。				
	15	指標名【成果指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度
		老人クラブの会員数	人	目標値			
				実績値			
				達成率			
				評価			
	算出方法・設定根拠など						
	16	指標名【成果指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度
		老人クラブの会員数	人	目標値			
実績値							
達成率							
評価							
算出方法・設定根拠など							

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	老人クラブの会員数(堺市老人クラブ連合会加入クラブ)	人	35,657	35,489	32,908
	②	上記①にかかる年間経費	千円	65,631	65,131	62,708
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	1,841	1,835	1,906
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	<p>○ 事業の達成度はどうでしたか。</p> <p>○ 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。</p> <p>○ 資源投入は適切でしたか。</p> <p>○ 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。</p> <p>○ 有効性は高いですか。低いですか。</p> <p>○ 効率性は向上していますか。</p> <p>○ RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。</p> <p>○ ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。</p>
	<p>定年の延長などの働き方の多様化により、比較的若手の高齢者の加入がほとんどないことに加えて、価値観の変化や地域の希薄化などにより、クラブへの新規入会者が減少傾向にある。また、加入者の高齢化が進み、会長等の役員の成り手不足などから解散するクラブが増えている。</p>	

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	老人クラブ活動補助	シート番号	011-083
-------	-----------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 老人福祉法により老人クラブ活動への支援について努力義務が課されており、高齢化が進む中で、高齢者の生きがいや健康づくりを促進する施策が必要である。また、老人クラブが行う社会奉仕活動は地域で重要な役割を担い、社会的にも老人クラブの存在の重要性は高い。その活動を支援する当該事業について、廃止等を行えば、活動の縮小や、クラブの解散が懸念され、結果、老人福祉や地域福祉の発展に支障があると考えられる。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 同上	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 同上。 ただし、単位クラブに対する補助金「老人クラブ活動補助金」については、会員数に合わせて補助額が設定されていることから、クラブ会員の減少や、クラブの解散等により、支出額は減少する。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 堺市老人クラブ連合会等を通じて、活動に際しては、十分にリスク回避策を講じるよう、周知している。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明	活動自体は地域の高齢者の自発的な取り組みであり、公民連携に該当する。また、当該事業については、国からの補助金を財源に充てており、国制度に準じ、補助金対象経費等を定めていることから国との役割分担はできていると考えられる。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見	堺市老人クラブ連合会と意見交換しながら、今後のあり方を検討していく。		